

款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 雇用・労働対策費																												
事務事業名	雇用・労働環境向上事業																																
決算額(円)	財 源 内 訳 (円)																																
16,666,951	国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源																												
			14,400,000		2,266,951																												
事業目的	<p>勤労者等の表彰、出稼ぎ労働者の援護等勤労者福祉の充実を図るとともに、勤労者の労働条件の改善や雇用安定維持を図ることにより、勤労意欲を向上させる。さらに、市内事業所における人材確保と雇用拡大を推進する。</p>																																
事業内容及び成果	<p>1 褒賞の授与・表彰等、勤労者福祉施策の実施</p> <p>(1) 勤労者等褒賞表彰</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>表彰者数</th> <th>期 日</th> <th>場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>優良技能者</td> <td>1人</td> <td rowspan="2">11月26日(木)</td> <td rowspan="2">芦別商工会議所</td> </tr> <tr> <td>中小企業優良勤労者</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 雇用及び技能取得のための施策</p> <p>① 各種資格試験、認定講習の指導及び奨励</p> <p>② 技能及び職業訓練等の指導及び助成</p> <p>(3) 出稼ぎ労働者援護対策事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出稼ぎ労働者手帳の発行</td> <td>発行者なし</td> </tr> <tr> <td>出稼ぎ前無料健康診断の実施</td> <td>受診者なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 芦別地区連合会、芦別技能協会に対する交付金の交付</p> <p>① 芦別地区連合会交付金 1,237,613円(加盟数7組合 360人、労働相談件数13件)</p> <p>② 芦別技能協会交付金 172,933円(会員数38人:一般会員18人、賛助会員20社)</p> <p>2 人材確保・雇用拡大施策の実施</p> <p>(1) 市内企業見学会の実施(主催/芦別市、共催/芦別商工会議所)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開催日時</td> <td>令和2年7月13日(月)～14日(火)</td> </tr> <tr> <td>見学企業数</td> <td>8社</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>延べ43名(芦別高校 延べ37名、滝川西高校 1名、星槎国際高校 2名、美唄尚栄高校 1名、富良野緑峰高校 2名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 合同企業説明会の開催(主催 芦別商工会議所・共催 芦別市) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>(3) NAKASORAにこよう推進協議会(構成市町:滝川市、赤平市、芦別市、上砂川町)</p> <p>① 採用力向上セミナーの開催</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開催日時</td> <td>令和2年10月27日(火)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>滝川商工会議所</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>13社 17名(うち市内企業 2社3名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 企業見学バスツアーの開催 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>(4) 新規学卒者等雇用奨励金の交付</p> <p>① 新規学卒者雇用分</p> <p>第1年度分 3,500,000円(7件)</p> <p>第2年度分 4,200,000円(14件)</p> <p>第3年度分 1,800,000円(9件)</p> <p>② 雇用拡大奨励分 0円(0件)</p> <p>(5) ふるさと就職奨励金の交付</p> <p>第1年度分 1,100,000円(11件)</p>					区 分	表彰者数	期 日	場 所	優良技能者	1人	11月26日(木)	芦別商工会議所	中小企業優良勤労者	1人	区 分	内 容	出稼ぎ労働者手帳の発行	発行者なし	出稼ぎ前無料健康診断の実施	受診者なし	開催日時	令和2年7月13日(月)～14日(火)	見学企業数	8社	参加者数	延べ43名(芦別高校 延べ37名、滝川西高校 1名、星槎国際高校 2名、美唄尚栄高校 1名、富良野緑峰高校 2名)	開催日時	令和2年10月27日(火)	開催場所	滝川商工会議所	参加者数	13社 17名(うち市内企業 2社3名)
区 分	表彰者数	期 日	場 所																														
優良技能者	1人	11月26日(木)	芦別商工会議所																														
中小企業優良勤労者	1人																																
区 分	内 容																																
出稼ぎ労働者手帳の発行	発行者なし																																
出稼ぎ前無料健康診断の実施	受診者なし																																
開催日時	令和2年7月13日(月)～14日(火)																																
見学企業数	8社																																
参加者数	延べ43名(芦別高校 延べ37名、滝川西高校 1名、星槎国際高校 2名、美唄尚栄高校 1名、富良野緑峰高校 2名)																																
開催日時	令和2年10月27日(火)																																
開催場所	滝川商工会議所																																
参加者数	13社 17名(うち市内企業 2社3名)																																

第2年度分 2,200,000円(22件)
第3年度分 1,600,000円(16件)

3 日本ソーイング株式会社北海道工場閉鎖に伴う対応

(1) 日本ソーイング株式会社北海道工場対策本部会議(本部長:副市長) 7回開催

(2) 離職予定者合同企業説明会の開催

開催日時	令和2年9月7日(月)
開催場所	総合福祉センター
参加者数	73名
参加企業数	22社

(3) よろず相談会の開催

開催日時	令和2年9月23日(水)・25日(金)
開催場所	総合福祉センター
相談件数	延べ18件

次頁へ続く

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	芦別市補助金等交付条例 芦別市新規学卒者等雇用奨励金交付条例（令和2年3月廃止） 芦別市ふるさと就職奨励金交付条例 芦別市勤労者等褒章規則		
1. 必要性 （市が実施しなければならない理由など）	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い	雇用の確保に係る施策は、市の人口流出の抑制、産業基盤を支えるために必要性が高い事業である。	
2. 成果 （市民福祉の向上は図られているかなど）	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 低下した	昨年度と比較し、市内外の学校を卒業し、市内企業に就職した新規学卒者の人数は減少したが、離職率は低下している。	
3. 要望 （市民・団体・議会からの要望など）	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	行政改革推進委員会から、今後も住み続けたいと思えるまちにしていくためには、既実践されているインターンシップに加え、企業見学会の対象学年や機会も増やすなど、生徒たちに地元企業の良さや芦別の魅力を直接伝えるような取組が必要であること、また、雇用の創出等による安心して暮らせるまちにしていくためには、地元企業の求人状況が伝わる仕組みづくりや地元企業との雇用のマッチングが図られるような取組を推進すべきとの提言を受けている。さらに、中空知管内における起業・事業承継センター等の設置などにより、起業相談等の充実を図るほか、地元企業の求人活動に対する行政支援など新たな取組を推進すること、加えて、高齢者がいきいきと暮らせるまちにしていくには、シルバー人材センターの設立などを検討すべきとの提言を受けている。	
4. 行財政改革（改善・改革等）の取組	事務事業の休止・廃止など	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	行財政改革の実施に伴い、令和元年度をもって、新規学卒者等雇用奨励金制度を廃止した。また、令和2年度からふるさと就職奨励金交付条例に基づく奨励金額を減額している。
	コスト縮減など	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	新規学卒者等雇用奨励金の廃止に伴う削減効果及びふるさと就職奨励金の削減効果は、令和3年度以降に反映される。
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
今後も芦別商工会議所と連携し、多くの高等学校や大学等への訪問活動の実施及び市内企業説明（見学）会を開催するなど、市内企業における人材確保を推進していく。なお、上記の提言を受けているものの、市内のみならず、広域で空知総合振興局や中空知定住自立圏構想推進会議等においても合同企業説明会を開催しており、生徒には複数回にわたる情報収集の機会があることから、現状どおり事業を進めていく。また、就職希望者と企業のマッチングについては、ウェブサイト「芦別しごとナビ」を通じて、安定した求人情報の提供と人材確保事業の強化を図っていく。さらに、事業承継については、国が設置している事業承継引継ぎ支援センター（札幌市）を活用いただくほか、商工会議所及び金融協会と連携し、事業承継に係る取組を推進する創業や起業についても従来どおり商工会議所を窓口として、支援制度の紹介等を行っていく。加えて、地元企業の求人活動に対する支援としては、空知管内の高校訪問による企業PR活動を継続していくほか、令和2年度には新型コロナウイルス感染症の影響から実施することができなかった大学訪問を加えながら支援に努めていく。シルバー人材センターの設立については、市からの運営費補助が多額となることが想定されるため、現状では困難であるものの、高齢者の労働力を社会に活かす視点では「芦別しごとナビ」の中で、シルバー人材の求人需要のページを設け、労働力不足の解消と高齢者の生きがいがいづくりの一助となるよう取り組んでいく。			継 続